

工事店様用

ZMPMCF

全量買取向け

エコめがね

モバイルバックマルチコネクト

＜パワコン接続タイプ＞

〔太陽光発電 遠隔モニタリングサービス〕

パワーコンディショナ－SV センサ間 通信ケーブル加工マニュアル

SMA 製 パワーコンディショナ用 Ver2.0

SV センサ設定ツール 設定内容	
＜PCS メーカー＞	SMA(Speedwire/Webconnect)
＜PCS 型式＞	「SUNNY BOY/SUNNY TRIPOWER」
対象型式： SUNNY BOY 3500TL-JP/4500TL-JP/5400TL-JP 5.5-JP	SUNNY TRIPOWER 10000TLEE-JP 24500TL-JP/25000TL-JP-30 50-JP-40

＜注意＞

本マニュアルは、Speedwire/Webconnect データモジュールが実装されたパワーコンディショナでのご利用を前提としております。モジュールが標準装備されていないパワーコンディショナについては、Speedwire/Webconnect データモジュールを入手の上、設置説明書に従って取り付けを行ってください。

注意事項

パワーコンディショナ、及び Speedwire/Webconnect についての詳細な施工・設定手順は、パワーコンディショナ、及び Speedwire/Webconnect 付属のメーカー取扱説明書、設置説明書に従ってください。なお、改訂などによりメーカー取扱説明書、設置説明書の内容に変更が生じた場合など、本マニュアルの内容と異なる場合は、メーカー側の内容に従って施工してください。

誤った方法で施工・設定を行った場合に、モバイルパック、パワーコンディショナ及び周辺機器の故障や異常が生じましても、当社はいっさいの責任を負いかねます。

1.目的

エコめがねモバイルパックマルチコネクタ（以下 モバイルパックMC）をご利用いただくにあたって、施工・設定いただく手順を記載しています。

2.システム構成

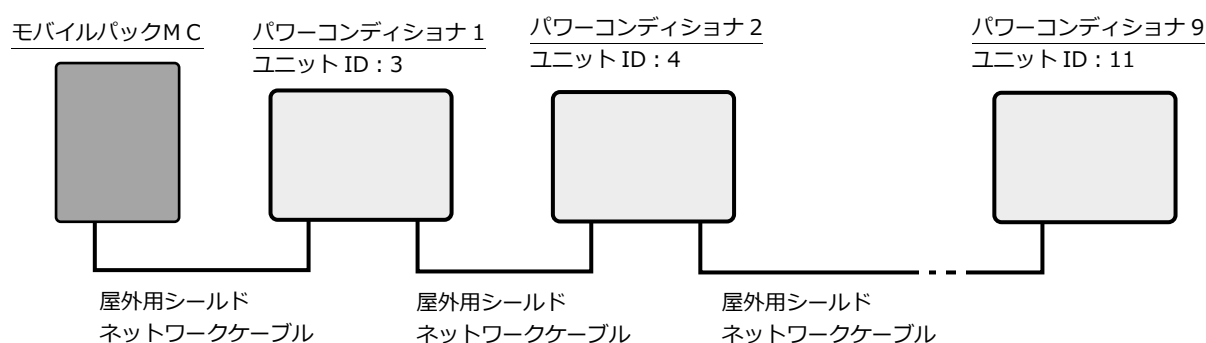
以下に、パワーコンディショナのシステム構成例を記載します。

※パワーコンディショナについては、Speedwire/Webconnect が実装されている前提で記載しております。

※パワーコンディショナの型式によって接続可能台数が異なります。詳しくは弊社 HP をご確認ください。

https://www.eco-megane.jp/mc_pcs/

●SUNNY BOY 5400TL-JP 9 台接続時 構成例



3.PCS – SV センサ間通信ケーブルの用意

3-1. 準備部材

●部材

部材名	サイズ・規格	数量
屋外用シールドネットワークケーブル※	シールド付き、 カテゴリ 5 以上 (カテゴリ 7 は不可)、 ストレート	1 本

●設定作業用 PC

設定作業用に LAN ポート付きのノート PC が 1 台必要になります。

また、SMA の WEB サイトからソフトウェア「SUNNY EXPLORER」を入手し、事前に設定作業用 PC にインストールしてください。

<参考>

パワーコンディショナ間通信ケーブルの部材について

パワーコンディショナ間の通信ケーブルとして必要な部材については以下に記載します。

パワーコンディショナ、及び Speedwire/Webconnect 付属のメーカー取扱説明書、設置説明書等もご確認ください。

部材名	サイズ・規格	数量
屋外用シールドネットワークケーブル※	シールド付き、 カテゴリ 5 以上 (カテゴリ 7 は不可)、 ストレート	(PCS 台数)本

※パワーコンディショナメーカーの推奨ケーブルとして、SMA COMCAB-OUT(屋外用)があります。

詳しくは、メーカーの取扱説明書、設置説明書、技術資料をご参照ください。

4. パワーコンディショナの設定

設定作業用 PC を使用して、以下の項目を設定します。

- ・ユニット ID
- ・TCP サーバの設定
- ・Speedwire のネットワーク設定

● 設定手順

1. パワーコンディショナが始動していることを確認する。
2. 設定作業用 PC と設定対象であるパワーコンディショナの Speedwire/Webconnect データモジュールをネットワークケーブルで接続する。その際、必ず作業用 PC と設定対象のデータモジュールが 1 対 1 で接続された状態にする。
3. 設定作業用 PC にて、「SUNNY EXPLORER」を起動する。
4. 「新規の太陽光発電システムを作成」を選択した状態で、「次へ」を押す。
5. 通信方式にて、「Speedwire」を選択し、「次へ」を押す。
6. ユーザグループにて「施工者」を選択し、パスワードを入力後、「次へ」を押す。
※初期状態では、施工者のパスワードは「1111」で設定されています。
7. 対象のパワーコンディショナのアイコンをクリックする。
8. 「設定」タブ→「外部通信」項目を選択し、「編集画面」ボタンを押す。
9. ユニット ID を設定する。
※3～11 の範囲で、パワーコンディショナ毎に重複しないように設定する。
10. TCP サーバを「はい」に設定し、保存する。

(次ページへ続く)

4. パワーコンディショナの設定（つづき）

11. 「プラント通信」の項目を選択後、各項目を以下で設定し、保存ボタンを押す。

・設定項目

自動構成がオン： いいえ

DNS サーバの IP： 192.168.1.1

ゲートウェイの IP： 192.168.1.1

IP アドレス： 192.168.1.21 ～ 192.168.1.29 の範囲で設定

[例]

ユニット ID が 3 の場合、192.168.1.23、

ユニット ID が 4 の場合、192.168.1.24、

...

ユニット ID が 10 の場合、192.168.1.30

ユニット ID が 11 の場合、192.168.1.31

サブネットマスク： 255.255.255.0



12. 各パワーコンディショナに対して設定手順 1～11 を繰り返し、すべてのパワーコンディショナの設定を完了する。

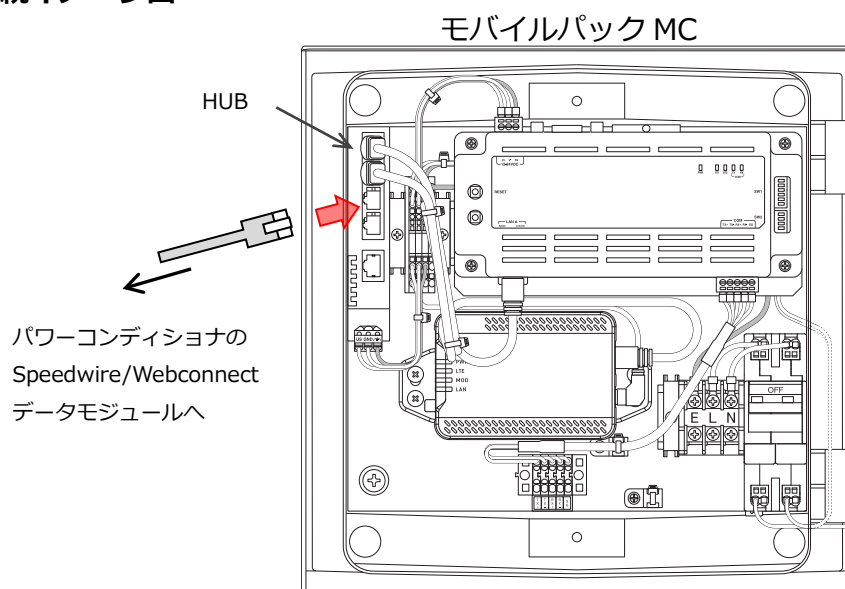
5. ケーブルの取付け方法

<注意>

機器が運転停止している状態、すべての入力スイッチやブレーカが「OFF」になっている状態で作業を開始してください。

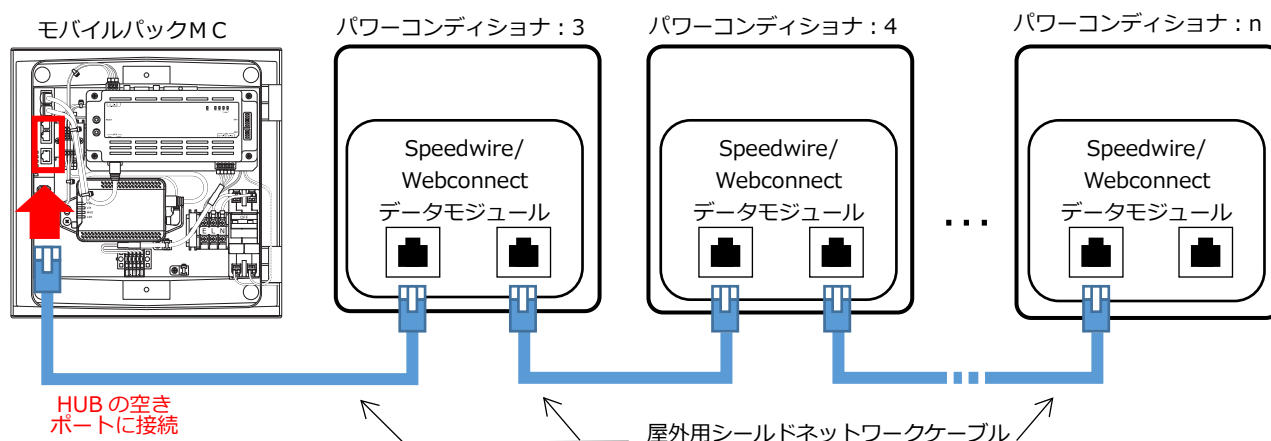
項目 3-1 で準備したケーブルで、モバイルパックMC内の HUB の空きポートとパワーコンディショナの Speedwire/Webconnect データモジュール間を接続してください。また、パワーコンディショナ間についても Speedwire/Webconnect データモジュール間を準備したケーブルで接続してください。

●接続イメージ図



●ケーブル取付け全体図

(通信ケーブルは電力線と離して敷設することをお勧めします)



MEMO

販売元



NTT SMILE ENERGY

株式会社 NTT スマイルエナジー

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2 丁目 6 番 18 号 淀屋橋スクエア 4F

06-6221-1234

お問い合わせ support@nttse.com

施工に関する
ご質問・ご相談は…

エコめがね
サービス
ヘルプデスク

050-3185-6842

受付時間

10:00 ~ 17:30

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。